

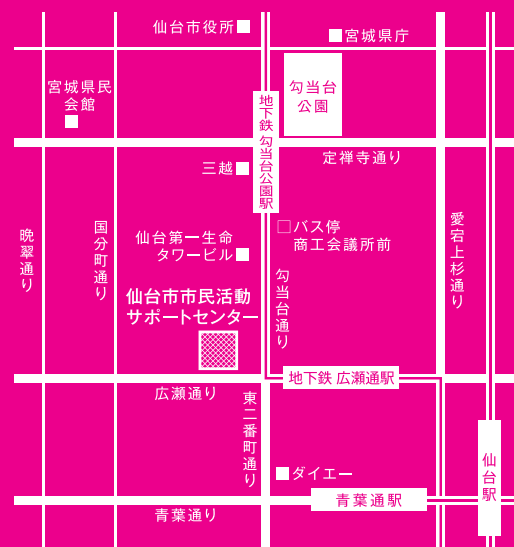
第3回国連防災世界会議in仙台
「市民協働と防災テーマ館」プレ企画

このまちで、 いのちと暮らしを 考える

市民協働と 防災

2014年11月15日～2月中旬
会場：仙台市市民活動サポートセンター

後援：第3回国連防災世界会議仙台開催実行委員会



仙台市市民活動 サポートセンター

徒歩：JR仙台駅西口から徒歩約15分(約1.1km)
地下鉄：広瀬通駅西5番出口すぐ
バス：「商工会議所前」徒歩3分

〒980-0811宮城県仙台市青葉区一番町4丁目1-3
TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042
E-mail:sendai@sapo-sen.jp
URL:http://sapo-sen.jp/

第3回国連防災世界会議in仙台
「市民協働と防災テーマ館」プレ企画

このまちで、 いのちと暮らしを 考える

市民協働と 防災



国連防災世界会議

2015年 仙台 日本



つながる想いを、
まちのチカラに。

マチノワ
Civil Society Collaboration and DRR

第3回国連防災世界会議in仙台
「市民協働と防災テーマ館」プレ企画

このまちで、いのちと暮らしを 考える 市民協働と防災

「防災」というと、少し難しそうな、
大変そうなイメージかもしれませんが。
でも、活動をはじめた人に話を聞くと、動機はシンプルです。

家族や大切な人の命を守りたい。
近所のあの人は大丈夫かな。
このまちが好きだから。

言いかえれば防災って、日々、命や暮らしを考え、
私たちが生きるこの町のことを考えること。
そんな人やまちへの思いがつながり、
カタチになった一つが「防災」なんだと思います。
その人らしい防災、その地域らしい防災、仙台らしい防災。
東日本大震災の教訓から生まれている
様々な視点の防災があります。
それらの取組みから、色々な防災のカタチを考えます。



国連防災世界会議

2015年 仙台 日本

第3回 国連防災世界会議 開催

2015. 3/14^{Sat} - 18^{Wed}

2015年3月14日～18日の期間、仙台市において、世界の防災戦略が議論される第3回国連防災世界会議が開催され、世界中から5,000人以上が仙台に集まります。また、期間中には、一般公開されるパブリック・フォーラムとして、様々な団体が主催する防災や復興をテーマとしたシンポジウム・展示が行われ、延べ4万人以上の参加が見込まれています。仙台市市民活動サポートセンターは、このパブリック・フォーラムの「市民協働と防災」に関するテーマ館となります。この会議を仙台で開催することは、東日本大震災の経験や教訓を生かした防災や復興に関する私たちの取り組みを、国内外に発信する貴重な機会となります。

11/15^{Sat}

ふりかえる はなす すずめる プロジェクト

公演

「White -あの日、白い雪が舞った-」

「被災地の想いを演劇で世界へ！」を掲げるWhiteプロジェクトの代表作「White -あの日、白い雪が舞った-」を上演します。

[日時]11月15日(土) 14時/18時(各回アフタートークあり)
[会場]仙台市市民活動サポートセンター地下1階 市民活動シアター
[定員]各回125名 ※要申込
[主催]仙台市 公益財団法人仙台市市民文化事業団
[協力]仙台市市民活動サポートセンター
[企画・制作]ARCT

お申込み | せんだい演劇工房10-BOX
TEL:022-782-7510 E-mail:contact@gekito.jp

11/22^{Sat}

ふりかえる はなす すずめる プロジェクト

「はなす」シンポジウム
「舞台芸術が担う防災活動とは」

アーティスト、市民が入り混じって舞台芸術の視点から震災に対する備えや、これからの社会の関わり方について会場の皆さんと相互に意見を交わし合う、参加型のシンポジウムです。

[日時]11月22日(土) 13時～16時
[会場]仙台市市民活動サポートセンター地下1階 市民活動シアター
[定員]100名 ※要申込
[主催]仙台市 公益財団法人仙台市市民文化事業団
[協力]仙台市市民活動サポートセンター
[企画・制作]ARCT

お申込み | せんだい演劇工房10-BOX
TEL:022-782-7510 E-mail:contact@gekito.jp

12/17^{Wed}

マチノワサロン「支援のかたち」

これからの地域づくりに欠かせない協働の考え方。今回は、まちを良くしたいという人や組織がつながり、地域や社会の課題解決に取り組む事例紹介と、話題提供者と参加者のディスカッションを行います。今、地域で起きている協働のまちづくりについて考えます。(話題提供者:協働の強化書2013プロジェクトなど)

[日時]12月17日(水) 15時～17時
[会場]仙台市市民活動サポートセンター6階 セミナーホール
[定員]30名 ※要申込
[主催]防災からまちづくりを考える実行委員会
[協力]せんだいメディアテーク

お申込み | 仙台市市民活動サポートセンター
TEL:022-212-3010 E-mail:sendai@sapo-sen.jp

2015

1/18^{Sun}

ハジマルフクラムプロジェクト「ゲームでひらく、防災の扉」

市民の防災・減災への関心を高め、だれでも参加出来る学習ツール「防災ゲーム」の開発や普及活動が全国的に活発化しています。ハジマルフクラムプロジェクトでは、「防災ゲーム」をテーマに、実際にゲームを体験しながら、市民の目線による防災のアイデアをモクモクとふくらませるトークイベントを開催します。

[日時]1月18日(日) 13時30分～15時30分
[会場]仙台市市民活動サポートセンター地下1階 市民活動シアター
[定員]15名 ※要申込(参加費500円) [ゲスト]わしん倶楽部
[主催]防災からまちづくりを考える実行委員会

お申込み | 仙台市市民活動サポートセンター
TEL:022-212-3010 E-mail:sendai@sapo-sen.jp

2015

2月中旬

※正式な日時は、後日ホームページ等で公開いたします。

マチノワサロン「みんなの防災協定」

現在、各地で市民主体により防災協定が作られています。例えば、町内会と高校が連携した地域防災力向上、NPO同士が連携した避難所におけるスペシャルニーズ(アレルギー食など)対応など。東日本大震災の教訓を経て、生まれている地域防災の動きについてご紹介します。(話題提供者:町内会×学校、浜松市NPO法人災害支援連携会議)

[日時]2月中旬
[会場]仙台市市民活動サポートセンター6階 セミナーホール
[定員]50名 ※要申込
[主催]防災からまちづくりを考える実行委員会

お申込み | 仙台市市民活動サポートセンター
TEL:022-212-3010 E-mail:sendai@sapo-sen.jp